



2021年12月1日

報道関係者各位

慶應義塾大学

慶應義塾大学主催

「第46回小泉信三賞 全国高校生小論文コンテスト」受賞者発表

本学主催の「第46回小泉信三賞 全国高校生小論文コンテスト」の受賞者が決定いたしましたのでお知らせいたします。授賞式は、2022年1月10日（月・祝）、「第187回福澤先生誕生記念会」のなかで執り行います。1月10日は本学の創立者である福澤諭吉の誕生日にあたり、毎年誕生記念会を開催しています。

1. 本コンテストについて

慶應義塾大学では、1933年～1947年まで慶應義塾長を務め、優れた文筆家でもあった小泉信三博士の没後10年を記念し、1976年から全国の高校生を対象とした小論文コンテストを開催しています。その目的は、小泉博士の人格と業績を後世に伝え、青少年の文章表現能力の向上に寄与することです。今年度は304篇の力作が寄せられ、5名の審査委員による厳正な審査の結果、5名の受賞者が決定いたしました。

2. 課題について

1. パンデミックの渦中において 2. 絆 3. 言論の自由 4. 趣味 5. 福澤諭吉と魅力溢れる仲間たち

以上5つの課題から1つを選び、6,000～8,000字の長文で自由に論じてもらう形式で、5月から8月にかけて募集しました。

3. 受賞者について**小泉信三賞**（1名）

○平野 瑠理（ひらの るり）愛知県／私立聖霊高等学校2年 【選択課題：2】

「日本人の気質から考える『絆』と『社会』」

次席（1名）

○福井 愛朝（ふくい まあさ）千葉県／私立市川高等学校1年 【選択課題：1】

「絶望を希望に変える知」

佳作（3名、五十音順）

○加藤 萌歌（かとう もえか）愛知県／私立聖霊高等学校2年 【選択課題：3】

「SNS時代に『言論の自由』の本質を考える」

○佐々木 大樹（ささき だいき）東京都／私立学習院高等科3年 【選択課題：1】

「私はあなたと共にここにいる—うつ病社会と『ペスト』の連帯」

○武島 花梨（たけしま かりん）静岡県／静岡県立静岡東高等学校3年 【選択課題：3】

「『言論の自由』の行使をヴォルテールと考える」

4. 授賞式（第187回福澤先生誕生記念会）の概要

日時：2022年1月10日（月・祝）午前10時30分～12時30分（予定）

場所：慶應義塾大学三田キャンパス西校舎ホール (<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>)

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、文化部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先 慶應義塾広報室（並木、若原、望月、澤野）

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640 Email：m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>